

平成26年度

越前市当初予算

事業概要書

平成26年度当初予算 事業概要書

No.	所属	事業名称	予算書
1	まちづくり・交通対策課	新庁舎建設推進事業	P86
2	まちづくり・交通対策課	北陸新幹線南越駅周辺整備事業	P86
3	市民自治推進課	コミュニティ会館整備支援事業（コミュニティ会館のバリアフリー改修工事に係る補助金）	P90
4	税務収納課	徴収一般事務費（ペイジー及び軽自動車税納税証明書発行システム導入に要する経費）	P94
5	防災安全課	安全安心まちづくり事業（空き家等の適正管理施策に要する経費）	P106
6	社会福祉課	住宅給付支援事業、生活困窮者自立支援事業	P112
7	長寿福祉課	地域密着型介護施設整備事業（介護予防拠点整備補助金に要する経費）	P118
8	社会福祉課	臨時福祉給付金事業	P120
9	子ども福祉課	児童館整備事業	P128
10	子ども福祉課	子育て世帯臨時特例給付措置支給事業	P128
11	環境政策課	地球温暖化防止対策事業（電気自動車充電設備設置及び民間事業所設置に対する補助に要する経費）	P138
12	下水道課	浄化槽設置整備事業（合併処理浄化槽区域検査料負担金、大規模修繕補助金、接続資金利子補給金の新設に要する経費）	P138
13	農林振興課	環境調和型農業推進事業（環境調和型農業推進に有効な機械の導入補助に要する経費）	P148
14	農林振興課	農作物鳥獣害防止対策推進事業（電気柵等整備単独補助に要する経費）	P150
15	産業政策課	工芸の里構想策定事業	P160
16	産業政策課	ふるさと創造プロジェクト事業	P160
17	商業・観光振興課	たけふ菊人形事業（菊人形運営等に係る提案助言等委託料に要する経費）	P162
18	都市計画課	中心市街地活性化事業（地域おこし協力隊に要する経費）	P174
19	都市計画課	景観まちづくり推進事業（吉野瀬川桜回廊整備事業に要する経費）	P174
20	都市計画課	単独街路整備事業	P174
21	都市計画課	補助公園整備事業（武生中央公園の再整備に要する経費）	P176
22	都市計画課	補助公園整備事業（東運動公園の長寿化計画策定に要する経費）	P176
23	都市計画課	単独公園整備事業（今立中央公園の再整備に要する経費）	P176
24	都市計画課	公園管理事業（公園等イベント支援事業補助金に要する経費）	P176
25	都市計画課	市有特殊建築物定期調査事業	P178
26	都市計画課	民間建築物耐震対策緊急促進事業	P180
27	文化課	文化センター耐震補強等事業	P204
28	スポーツ課	社会体育振興事業（夢レベルアップチャレンジ事業委託料に要する経費）	P212
29	スポーツ課	社会体育振興事業（競技力アップサポート事業委託料に要する経費）	P212
30	スポーツ課	国体準備委員会設立運営事業	P214
31	スポーツ課	スポーツ施設管理運営事業（武生東運動公園陸上競技場芝生改修工事に要する経費）	P214
32	スポーツ課	サッカー場整備事業	P214
33	市民自治推進課	町内防犯灯LED化推進事業（債務負担行為 240,000千円・H26～H36）	P221

※ 事業概要書は、新規の予算事業及び既存予算事業の中であっても新たな制度の創設や新たな事業展開などによる新規経費を対象とし、事業費が100万円以上のものを適宜掲載しています。

事業概要書

所属	まちづくり・交通対策課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	18,142	0	0	0	18,142
費目	総務費						
まちづくりの5つの柱	3.快適で住みよいまちづくり					予算書	P86
事業	新庁舎建設推進事業						
目的・趣旨	平成32年度合併特例債発行期限までの確実な新庁舎建設に向け、平成26年度から庁舎機能のあり方検討委員会を組織し、この検討委員会の内容を踏まえて、本庁舎建設市民検討委員会及び今立総合支所建設市民検討委員会により基本構想・基本計画を策定する。						
事業概要等	<p>事業費 18,142千円</p> <p>事業内容 庁舎機能の在り方検討委員会等の開催 庁舎機能の在り方検討委員会等報酬 688千円</p> <p>※庁舎機能のあり方検討委員会（仮称）、本庁舎建設市民検討委員会（仮称） 今立総合支所建設市民検討委員会（仮称）</p> <p>費用弁償、普通旅費 78千円 先進地視察（H26年秋頃予定） 消耗品費、食糧費 338千円 会議開催諸経費 自動車借上料 446千円 視察バス借上料</p> <p>基本構想・基本計画の策定 基本構想・基本計画策定業務委託料 15,000千円</p> <p>【H26・27継続事業】 25,000千円（H26:15,000千円、H27:10,000千円）</p> <p>埋蔵文化財の調査 試掘工事費 1,592千円 現在の駐車場内試掘調査</p> <p>財源：その他 庁舎建設基金</p>						

事業概要書

所属	まちづくり・交通対策課	事業費		国費	県費	市債	その他	一般財源															
		予算額 (千円)	9,303	0	396	0	0	8,907															
会計	一般会計																						
費目	総務費																						
まちづくりの5つの柱	3.快適で住みよいまちづくり						予算書	P86															
事業	北陸新幹線南越駅周辺整備事業																						
目的・趣旨	北陸新幹線金沢・敦賀間の事業認可を受け、北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画を策定する。策定にあたり、市民及び関係機関を交えた南越駅周辺整備基本計画検討委員会を組織し、基本計画を策定する。																						
事業概要等	<p>事業費 9,303千円</p> <p>事業内容 検討委員会の設置、市民フォーラムの開催</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>189千円</td> <td>周辺整備基本計画検討委員会(仮称)</td> </tr> <tr> <td>謝礼</td> <td>149千円</td> <td>市民フォーラム等講師謝礼</td> </tr> <tr> <td>費用弁償、普通旅費</td> <td>39千円</td> <td>先進地視察(H26年秋頃予定)</td> </tr> <tr> <td>消耗品費、食糧費</td> <td>167千円</td> <td>会議開催諸経費</td> </tr> <tr> <td>自動車借上料</td> <td>359千円</td> <td>視察バス借上料</td> </tr> </table> <p>基本計画の策定 基本計画策定業務委託料 8,400千円</p> <p>【H26・27継続事業】14,000千円(H26:8,400千円、H27:5,600千円)</p> <p>財源：北陸新幹線沿線市町まちづくり支援事業県補助金 1/2</p>								報酬	189千円	周辺整備基本計画検討委員会(仮称)	謝礼	149千円	市民フォーラム等講師謝礼	費用弁償、普通旅費	39千円	先進地視察(H26年秋頃予定)	消耗品費、食糧費	167千円	会議開催諸経費	自動車借上料	359千円	視察バス借上料
報酬	189千円	周辺整備基本計画検討委員会(仮称)																					
謝礼	149千円	市民フォーラム等講師謝礼																					
費用弁償、普通旅費	39千円	先進地視察(H26年秋頃予定)																					
消耗品費、食糧費	167千円	会議開催諸経費																					
自動車借上料	359千円	視察バス借上料																					

事業概要書

所属	市民自治推進課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	2,500	0	0	0	2,500
費目	総務費						
まちづくり の5つの柱	5.市民が主役のまちづくり					予算書	P90
事業	コミュニティ会館整備支援事業(コミュニティ会館のバリアフリー改修工事に係る補助金)						
目的・趣旨	コミュニティ会館をバリアフリー化することで、地域住民のコミュニティ活動の充実を図る。						
事業概要等	<p>補助対象：耐震性が認められるコミュニティ会館に限り、バリアフリー改修に対する補助金を交付する。</p> <p>○S56年6月以降に着工したもの ○耐震診断補強工事を実施したもの ○耐震診断により診断評価が1.0以上のもの ※ただし介護予防事業の実施を目的とする耐震性のあるコミュニティ会館のバリアフリー化工事は、福祉保健部の「介護予防拠点整備補助金」を活用</p> <p>補助率等：補助率1/2 上限500千円 ※既存のコミュニティ会館整備事業補助金と併用可</p> <p>対象工事：廊下の幅広、階段の勾配の緩和、浴室・トイレの改良、手すりの取付け、床段差の解消、引き戸の取替え、滑り止め、移動円滑化等の床材の変更等</p> <p>予算額： 2,500千円(500千円×5件) ※コミュニティ会館整備支援事業補助金5,500千円のうち</p>						

事業概要書

所属	税務収納課	事業費		国費	県費	市債	その他	一般財源
		予算額 (千円)						
会計	一般会計	3,971	0	0	0	0	0	3,971
費目	総務費							
まちづくり の5つの柱	地方分権に対応した行財政運営						予算書	P94
事業	徴収一般事務費（①ペイジー、②軽自動車税納税証明書発行システムの導入に要する経費）							
目的・趣旨	①口座振替手続きの簡素化と、②軽自動車税納税証明書発行システム導入による窓口業務の改善を図る。							
事業概要等	<p>①ペイジー (Pay easy)</p> <p>事業費 2,007千円</p> <p>費用：消耗品費 15千円、通信運搬費 6千円、手数料 244千円、ペイジー委託料 1,512千円、庁用備品費 130千円、日本マルチペイメントネットワーク推進協議会負担金 100千円</p> <p>内容：金融機関キャッシュカードで口座振替の申込手続きが行える携帯型端末機の設置</p> <p>設置場所：税務収納課、水道課</p> <p>導入時期：平成26年10月頃</p> <p>効果：口座振替率の向上</p> <p>②軽自動車税納税証明書発行システム</p> <p>事業費 1,964千円</p> <p>費用：機器保守委託料 264千円、庁用備品費 1,700千円</p> <p>内容：タッチパネル式の自動交付機の設置</p> <p>設置場所：税務収納課</p> <p>導入時期：平成26年6月頃</p> <p>効果：市窓口の混雑緩和</p>							

事業概要書

所属	防災安全課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源	
会計	一般会計	予算額 (千円)	3,859	0	0	0	0	3,859
費目	総務費							
まちづくり の5つの柱	4.安全で安心なまちづくり						予算書	P106
事業	安全安心まちづくり事業（空き家等の適正管理施策に要する経費）							
目的・趣旨	「空き家等の適正管理に関する条例」の施行に伴う施策の実施。							
事業概要等	<p>空き家等適正管理審議会の開催 条例に基づく施策の推進や、命令以上の措置等の実施についての審査を行う機関 構成：建築士や弁護士等の専門家や学識者、住民代表、関係機関の委員10名 開催回数：5回 空き家等適正管理審議会委員報酬費：238千円、需用費：5千円</p> <p>危険度判定会の開催 現地調査により空き家等の危険度の判定を行う機関 構成：審議会委員等の中から建築士、学識者、関係機関の計5名 開催回数：5回 謝礼：116千円(182千円のうち)</p> <p>緊急安全措置の実施 安全を確保するために必要な最低限度の緊急対応（修繕等）を行う。 緊急安全措置委託料：3,000千円</p> <p>空き家解体費補助 防災・防犯上の危険回避を図るため、老朽化が進み危険な空き家の解体費用の一部補助を行う（所得制限設定）。 補助対象：危険度判定基準による一定評点以上の空き家 補助金額：解体費用の1/3以内 上限500千円 空き家解体費補助金：500千円</p>							

事業概要書

所属	社会福祉課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	21,183	0	21,183	0	0
費目	民生費						
まちづくり の5つの柱	2.元気な人づくり					予算書	P112
事業	生活困窮者自立支援事業						
目的・趣旨	生活困窮者からの相談と自立への支援事業を実施することにより、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図る。						
事業概要等	<p>平成26年4月～生活困窮者自立支援法に向けた体制整備と自立支援プログラムの実施 平成27年4月法施行により本格実施</p> <p>① 自立相談支援事業：7,443千円 生活困窮者の早期把握、就労その他の相談支援の実施 相談員3人、相談環境整備、情報共有化へのシステム対応</p> <p>② 住宅支援給付事業：2,600千円 離職により住宅を失った生活困窮者等に対し住宅費を支給</p> <p>③ 就労準備支援事業：5,400千円 日常生活自立・社会生活自立・就労自立のための有期訓練の実施</p> <p>④ 家計相談支援事業：3,000千円 失業や債務問題などに対する家計再建への相談支援等の実施</p> <p>⑤ 学習等支援事業：2,740千円 生活困窮家庭の子どもへの学習援助の実施</p> <p>財源：住宅支援給付事業県補助金 2,600千円 10/10 生活困窮者自立促進支援事業県補助金 21,385千円 10/10 (うち2,802千円は総務管理費職員人件費事業へ充当)</p>						

事業概要書

所属	長寿福祉課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	3,000	0	3,000	0	0
費目	民生費						
まちづくり の5つの柱	2.元気な人づくり					予算書	P118
事業	地域密着型介護施設整備事業（介護予防拠点整備補助金に要する経費）						
目的・趣旨	新たに介護予防事業（いきいきふれあいのつどい事業）を実施するコミュニティ会館のバリアフリー改修工事に対し補助金を交付し、介護予防の充実を図る。						
事業概要等	<p>補助対象：耐震性が認められ、かつ、新たに越前市いきいきふれあいのつどい事業を実施するコミュニティ会館のバリアフリー改修に対し、補助金を交付する。</p> <p>○S56年6月以降に着工したもの ○耐震性が確保されるもの</p> <p>補助率等：40万円までの経費 補助率3/4 40万円を超える経費 補助率1/2 上限60万円</p> <p>対象工事：手すりの取付け、床段差の解消、引き戸等への扉の取替え、その他市長が必要と認めるもの</p> <p>地域密着型介護施設整備事業補助金 38,400千円のうち3,000千円 @600千円×5件=3,000千円</p> <p>財源：介護基盤緊急整備等臨時特例基金事業県交付金10/10</p>						

事業概要書

所属	社会福祉課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	301,300	301,300	0	0	0
費目	民生費						
まちづくり の5つの柱	2.元気な人づくり					予算書	P120
事業	臨時福祉給付金事業						
目的・趣旨	暫定的・臨時的措置として給付することで、消費税率の引上げに伴う低所得者への影響緩和を図る。						
事業概要等	<p>給付金額 10,000円/人（1年半分の消費税増額分の食料品支出額を参考） ※加算措置額 5,000円/人 （老齢・障害・遺族基礎年金、児童扶養手当、特別児童扶養手当、障害児福祉手当等の受給者が対象）</p> <p>対象者 20,000人 市民税（均等割）が課税されていない者 （課税されている者の扶養親族等を除く） 生活保護被保護者等は対象外</p> <p>内 訳 給付額10,000円×4,000人 給付額15,000円×16,000人</p> <p>給付体制 臨時福祉給付金実施本部を設置し、全庁的に対応する。 本部長を福祉保健部長、所管を社会福祉課とする。 8月申請受付開始</p> <p>予算額 扶助費：280,000千円、賃金、需用費、委託料等：21,300千円</p> <p>財 源 臨時福祉給付金事業給付事業国庫補助金 280,000千円 10/10 臨時福祉給付金事業事務費国庫補助金 24,000千円 10/10 （うち2,700千円を広域電算事業へ充当）</p>						

事業概要書

所属	子ども福祉課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源	
会計	一般会計	予算額 (千円)	86,489	19,353	19,353	35,600	0	12,183
費目	民生費							
まちづくり の5つの柱	2.元気な人づくり					予算書	P128	
事業	児童館整備事業							
目的・趣旨	放課後児童の健全育成を目的とし、平成23年3月に策定した「児童館整備計画」に基づき、北新庄地区・岡本地区に児童館を整備する。							
事業概要等	<p>事業費 86,489千円</p> <p>予算額 消耗品費 100千円、手数料 289千円、測量設計等委託料 2,400千円、施設整備工事費 65,200千円、施設改修工事費 15,700千円、庁用備品費 2,800千円</p> <p>場所 【北新庄地区】 北新庄公民館東側に新設（地区体育館を有効活用） 【岡本地区】 現岡本幼稚園舎を児童館に改修</p> <p>供用開始 平成27年4月1日</p> <p>財源：次世代育成支援対策施設整備国庫交付金1/3、児童厚生施設等整備事業県補助金1/3 社会福祉施設整備事業債 80%</p>							

事業概要書

所属	子ども福祉課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	122,263	122,263	0	0	0
費目	民生費						
まちづくり の5つの柱	2.元気な人づくり					予算書	P128
事業	子育て世帯臨時特例給付金事業						
目的・趣旨	暫定的・臨時的措置として給付することで、消費税率の引き上げに伴う子育て世帯への影響緩和を図る。						
事業概要等	<p>給付金額 10,000円/人</p> <p>支給者 12,000人 H26年1月分の児童手当受給者(H26.1.2以降生、臨時福祉給付金対象者は除く)</p> <p>給付体制 臨時福祉給付金実施本部を設置し、全庁的に対応する。 8月～10月申請受付(予定)</p> <p>予算額 事務費 2,263千円(需用費、委託料等) 子育て世帯臨時特例給付金 120,000千円</p> <p>財源 子育て世帯臨時特例給付金事業国庫負担金 10/10</p>						

事業概要書

所属	環境政策課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源																
会計	一般会計	予算額 (千円)	12,965	0	0	0	8,092	4,873															
費目	衛生費																						
まちづくり の5つの柱	3.快適で住みよいまちづくり					予算書	P138																
事業	地球温暖化防止対策事業（電気自動車充電設備設置と民間事業所設置に対する補助に要する経費）																						
目的・趣旨	<p>総合計画において地球温暖化防止への貢献として「電気自動車等の導入促進を図るための支援や基盤整備」を挙げており、充電設備の導入促進を図るため、市施設への電気自動車充電設備設置と民間事業所の充電設備設置に対する補助を行う。</p>																						
事業概要等	<p>次世代自動車振興センター等の支援制度を活用し、市施設に充電設備を設置するとともに、民間事業者の設置に対し補助を行う。</p> <p>【市施設への充電設備の設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■しらやまいこい館【急速充電設備】 設置工事費等：7,597千円(一財1,031千円) 維持管理費：795千円(一財396千円) ■しきふ温泉湯楽里【普通充電設備】 設置工事費等：1,037千円(一財 77千円) 維持管理費：236千円(一財 68千円) <p>【民間事業者の急速充電設備設置に対する補助】 市内民間施設において急速充電器を設置する事業者に対して補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■民間施設への急速充電設備導入補助金 市単独補助金 3,300千円 補助対象経費：設置費のうち次世代自動車振興センター等の補助額を差引いた額 補助金額：補助対象経費の全額 上限1,100千円/基 <p>【補助制度】（税は補助対象外）</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助率</th> <th>設置費用</th> <th>維持費用（8年間）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○次世代自動車振興センター （経産省委託先）</td> <td>2/3（上限あり）</td> <td></td> <td>－</td> </tr> <tr> <td>○充電インフラ普及支援プロジェクト （自動車メーカー）</td> <td>1/3（上限あり）</td> <td></td> <td>10/10（上限あり）</td> </tr> <tr> <td>○県市町振興協会</td> <td></td> <td>残額の1/2（H26、市町のみ）</td> <td>－</td> </tr> </tbody> </table> <p>財源：次世代自動車振興センター補助金 4,780千円 充電インフラ普及支援プロジェクト補助金 2,756千円 県市町振興協会補助金 556千円</p>								補助率	設置費用	維持費用（8年間）	○次世代自動車振興センター （経産省委託先）	2/3（上限あり）		－	○充電インフラ普及支援プロジェクト （自動車メーカー）	1/3（上限あり）		10/10（上限あり）	○県市町振興協会		残額の1/2（H26、市町のみ）	－
	補助率	設置費用	維持費用（8年間）																				
○次世代自動車振興センター （経産省委託先）	2/3（上限あり）		－																				
○充電インフラ普及支援プロジェクト （自動車メーカー）	1/3（上限あり）		10/10（上限あり）																				
○県市町振興協会		残額の1/2（H26、市町のみ）	－																				

事業概要書

所属	下水道課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	33,044	0	0	0	33,044
費目	衛生費						
まちづくり の5つの柱	3.快適で住みよいまちづくり					予算書	P138
事業	浄化槽設置整備事業（合併処理浄化槽区域検査料負担金、修繕補助金(大規模)、接続資金利子補給金の新設に要する経費）						
目的・趣旨	合併処理浄化槽設置者の負担軽減と生活環境の保全及び公衆衛生の向上 ①法令に則った適正な維持管理を行うため 法定点検費用を市が負担 ②浄化槽本体修繕などの大規模修繕への補助の拡充 ③水洗化促進を図るため、公共下水道区域で設けている融資制度及び利子補給制度を合併浄化槽整備区域にも適用						
事業概要等	①合併処理浄化槽区域検査料負担金 28,500千円 法定点検費用の負担 法定点検費用 19千円×1,500基（H25年度末加入見込基数） ②合併処理浄化槽修繕補助金 4,500千円 小規模修繕に対する補助のみ ⇒ 浄化槽本体の修繕を含める補助制度の拡充 （補助率1/2） ・大規模修繕（浄化槽本体及び内部機材） 150千円×10件＝1,500千円（補助対象事業費上限額300千円） ・小規模修繕（フロア、排水ポンプ） 25千円×120件＝3,000千円（補助対象事業費上限額100千円） ③合併処理浄化槽接続資金利子補給金（融資限度額3,000千円） ・利子補給金 融資額1,000千円×2.2%×2件＝44千円						

事業概要書

所属	農林振興課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	3,389	0	0	0	3,389
費目	農林水産業費						
まちづくり の5つの柱	1.元気な産業づくり					予算書	P148
事業	環境調和型農業推進事業（環境調和型農業推進に有効な機械の導入補助に要する経費）						
目的・趣旨	<p>環境保全型農業直接支援制度（国の支援制度）を活用し、有機農業や冬期湛水と減農薬、減化学肥料の取組み（県認証特別栽培農産物）を推進している。</p> <p>さらに環境調和型農業を推進していくため、環境調和型農業に有効な機械の整備に対し補助を行う。</p>						
事業概要等	<p>環境調和型農業に有効なセミハード（畦塗機、フレールモア等）の機械の整備に対する補助 補助対象者：認定農業者、生産組織 前年度の特別栽培の取組み面積より拡大することを要件とする。</p> <p>補助率：1/2 上限事業費：1,000千円</p> <p>環境調和型農業セミハード整備支援補助金</p> <p>環境調和型農業推進事業補助金30,189千円のうち 3,389千円</p> <p>スライドモア @940,000×2台/2=940,000円 畦塗機 @1,000,000×2台/2=1,000,000円 フレールモア @704,000×2台/2=704,000円 ブロードキャスター @315,000×2台/2=315,000円 スタブルカルチ @430,000×2台/2=430,000円</p>						

事業概要書

所属	農林振興課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	3,000	0	0	0	3,000
費目	農林水産業費						
まちづくり の5つの柱	1.元気な産業づくり					予算書	P150
事業	農作物鳥獣害防止対策推進事業（電気柵等整備単独補助に要する経費）						
目的・趣旨	<p>野生鳥獣による農作物被害が深刻化していることから、電気柵等の整備や緩衝帯の整備・管理の推進と、被害を与える鳥獣類を対象とした有害鳥獣捕獲を強化するなど、総合的な対策が急務となっている。</p> <p>引き続き「鳥獣害対策班」による集落への指導を進めるとともに、電気柵等整備単独補助制度を創設する。</p>						
事業概要等	<p>電気柵等単独補助制度の創設</p> <p>①電気柵を設置して、5～8年が経過し機能効果が低下している集落を対象に、資材の更新及びワイヤーメッシュ柵への切り換えに対し支援する。</p> <p>②県補助対象とならない住宅地の支援を図り、連続した防護柵の整備を推進する。</p> <p>補助対象：防護柵（電気柵、ワイヤーメッシュ柵）新設、更新のための資材費 補助率：1/3</p> <p>農作物鳥獣害防止対策事業補助金15,734千円のうち 3,000千円</p> <p>その他の鳥獣害防止対策</p> <p>○有害鳥獣駆除業務等委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣駆除委託→猟友会 8,500千円 ・鳥獣対策事業業務委託→農業公社 15,760千円 <p>○農作物鳥獣害防止対策事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模緩衝帯整備(大虫、池ノ上、妙法寺) 2,500千円 ・電気柵等整備事業(10集落) 6,100千円 ・シカ用ネット柵整備(大虫) 2,134千円 ・鳥獣被害防止総合対策 講習会開催、檻購入等 → 鳥獣対策協議会(県10/10) 2,000千円 						

事業概要書

所属	産業政策課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	9,659	0	0	0	9,659
費目	商工費						
まちづくり の5つの柱	1.元気な産業づくり					予算書	P160
事業	工芸の里構想策定事業						
目的・趣旨	<p>本市には、伝統産業の産地が市内にバランス良く存在していることから、伝統産業の振興と地域活性化を図る上で、ハード、ソフト両面からさまざまな振興施策を展開することが必要である。</p> <p>そのために、振興策の方針となる工芸の里構想を策定し、その方針に沿った各地区の具体的計画を策定し、展開していく。</p>						
事業概要等	<p>工芸の里構想策定委員会の開催 919千円 委員10名程（委員謝礼等）</p> <p>工芸の里構想策定業務委託 8,740千円 （1）工芸の里構想策定 （2）打刃物拠点施設整備計画(ウエスト地区) （3）越前筆筥振興計画基礎資料作成等(セントラル地区)</p> <p>※ふるさと創造プロジェクト事業「はながたみ伝説プロジェクト」の計画(イースト地区計画)も活用</p>						

事業概要書

所属	産業政策課	事業費		国費	県費	市債	その他	一般財源
		予算額 (千円)						
会計	一般会計	7,800	0	7,800	0	0	0	0
費目	商工費							
まちづくり の5つの柱	1.元気な産業づくり						予算書	P160
事業	ふるさと創造プロジェクト事業							
目的・趣旨	<p>市の東部、味真野・今立地区（イースト）は、1500年の昔の継体大王時代から伝わるモノづくり発祥伝説や、史跡、祭事、伝統産業の工場、体験工房など多くの資源がある。</p> <p>市工芸の里構想策定と並行して、県ふるさと創造プロジェクト補助金を活用して、この地域の伝説と伝統産業を結びつけるプロジェクトを立ち上げ、訪れる人たちが地区を回りながら歴史と本物のモノづくりを体感してもらう産業観光を推進する。</p>							
事業概要等	<p>イースト地区計画「はながたみ伝説プロジェクト」として、実施計画案を作成する。</p> <p>計画策定委員会の開催 900千円（報償費、旅費、需用費等）</p> <p>プロジェクト策定業務委託 6,900千円</p> <p>財源：ふるさと創造プロジェクト事業県補助金 10/10</p> <p>《県ふるさと創造プロジェクト補助金》 市町がオンリーワン、ナンバーワンのふるさとづくりを図るため、地域資源を積極的に活用し発展させ、全国的に誇りを持って発信し得るプロジェクトの推進。 平成26年度～28年度（3カ年） 総事業費 170,000千円</p>							

事業概要書

所属	商業・観光 振興課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	4,000	0	0	0	4,000
費目	商工費						
まちづくり の5つの柱	1.元気な産業づくり					予算書	P162
事業	たけふ菊人形事業（菊人形運営等に係る提案助言等委託料に要する経費）						
目的・趣旨	平成30年の第73回福井国体の開催にあわせ、平成26年度以降、たけふ菊人形会場である「武生中央公園」の再整備が行われることや、平成28年に第65回記念の菊人形を迎えることから、今後の運営等について、知識や経験の豊富なイベントの専門業者から助言を受け、市及び菊人形実行委員会で検討する。						
事業概要等	提案助言等委託料 4,000千円						

事業概要書

所属	都市計画課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	3,250	0	0	0	3,250
費目	土木費						
まちづくり の5つの柱	3.快適で住みよいまちづくり					予算書	P174
事業	中心市街地活性化事業（地域おこし協力隊に要する経費）						
目的・趣旨	中心市街地活性化の取組みを強化するため、地域おこし協力隊1名を嘱託職員として採用する。						
事業概要等	<p>地域おこし協力隊として、都市住民を採用し委嘱。地域おこし活動の支援や定住促進など、「地域協力活動」に従事する。</p> <p>財政支援：特別交付税による措置(報酬+活動費) 期 間：おおむね3年 隊 員 数：617名(3府県・204市町村)</p> <p>事業費 嘱託職員として採用 社会保険料 336千円 臨時職員賃金 2,164千円 小 計 2,500千円</p> <p>活動費：家賃等 まちなか活性化業務委託料 10,590千円のうち750千円</p> <p>合 計：3,250千円=2,500千円+750千円</p>						

事業概要書

所属	都市計画課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	3,800	0	0	0	3,800
費目	土木費						
まちづくり の5つの柱	3.快適で住みよいまちづくり					予算書	P174
事業	景観まちづくり推進事業（吉野瀬川桜回廊整備事業に要する経費）						
目的・趣旨	市民生活と深い関わりがある吉野瀬川沿線において、市民が春の花見を中心に川と接し憩える場となるよう整備を行い、ゆとりある良好な空間の形成を図る。						
事業概要等	<p>吉野瀬川の桜並木(大虫地区)を桜回廊(遊歩道)として計画的に整備する。</p> <p>整備期間：平成26～28年度の3カ年 施工場所：吉野瀬川堤防 野上橋(上太田町)～旧8号線(新保町) L=1,500m</p> <p>事業費 測量設計等委託料 2,800千円 路線測量業務 L=1,500m 施設改修工事費 1,000千円 防護柵外改修 L= 600m(野上橋～太田橋)</p>						

事業概要書

所属	都市計画課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	5,500	0	0	0	5,500
費目	土木費						
まちづくり の5つの柱	3.快適で住みよいまちづくり					予算書	P174
事業	単独街路整備事業						
目的・趣旨	都市計画道路「戸谷片屋線」の全線開通並びに先線の整備による道路ネットワークの東西軸の強化に合わせ、南北軸道路を整備し、環状道路から中心市街地へのアクセス向上をはじめ、中心市街地の交通混雑の緩和、沿線施設（武生中央公園、たけふ菊人形会場、中央図書館、文化センター等）へのアクセス向上による当該施設の利用促進などを図る。						
事業概要等	<p>河濯線・本田線の整備</p> <p>総事業費：8億5千万円</p> <p>整備期間：平成26～31年度</p> <p>事業費 測量設計等委託料 5,500千円</p> <p>事業費内訳 河濯線：予備測量調査業務委託料 2,850千円 L=320m 本田線：予備測量調査業務委託料 2,000千円 L=140m 交通実態調査：業務委託料 650千円 河濯線2箇所、本田線1箇所</p>						

事業概要書

所属	都市計画課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源	
会計	一般会計	予算額 (千円)	49,600	19,840	0	28,200	0	1,560
費目	土木費							
まちづくり の5つの柱	3.快適で住みよいまちづくり					予算書	P176	
事業	補助公園整備事業（武生中央公園の再整備に要する経費）							
目的・趣旨	施設の老朽化と社会状況の変化及び平成30年に開催される福井国体を見据え、スポーツ施設の再配置計画との整合を図り、様々な世代の市民が年間を通じて憩える場として公園の再整備を行う。							
事業概要等	<p>武生中央公園の再整備 平成25年度中に丹南総合公園野球場及び新弓道場が完成し、平成28年には菊人形65周年を迎え、さらに、平成30年には福井国体の開催が予定されていることから、施設の機能移転や老朽化した体育館等の施設整備などの公園の再整備を行い、利用促進を図る。</p> <p>事業費 測量設計等委託料 23,300千円のうち17,300千円 解体撤去工事費 32,300千円 合計 49,600千円</p> <p>事業費内訳 武生中央公園再整備：実施設計等業務委託料 14,000千円 市営野球場：取壊設計業務委託料 2,500千円 解体工事費 28,300千円 弓道場：取壊設計業務委託料 800千円 解体工事費 4,000千円 合計 49,600千円</p> <p>財源：社会資本整備総合交付金4/10、合併特例債95%</p>							

事業概要書

所属	都市計画課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源	
会計	一般会計	予算額 (千円)	3,000	1,500	0	0	1,500	0
費目	土木費							
まちづくり の5つの柱	3.快適で住みよいまちづくり					予算書	P176	
事業	補助公園整備事業（東運動公園の長寿命化計画策定に要する経費）							
目的・趣旨	既存施設の長寿命化を図るとともに、平成30年に開催される福井国体を見据えたソフトボール場の改修を行うことにより、安全・安心な公園施設の利用と効果的な維持管理を図る。							
事業概要等	<p>平成30年の福井国体では、成年男子のソフトボール競技の開催が予定されており、ソフトボール場の土の入替えを含め、公園の改修並びに利用促進を図る。</p> <p>平成26年度 長寿命化計画策定 平成27年度 ソフトボール場実施設計 平成28年度 ソフトボール場改修工事（土の入替え） 平成30年度 福井国体開催（ソフトボール）</p> <p>事業費 測量設計等委託料 23,300千円のうち3,000千円</p> <p>事業内容 長寿命化計画策定業務委託料 3,000千円 対象：ソフトボール場、陸上競技場管理棟、公衆便所 内容：基本方針検討、修繕又は改築方法の検討、緊急度の検討、消耗部材の交換計画等</p> <p>財源：社会資本整備総合交付金1/2、その他 公共施設長寿命化・機能強化基金繰入金</p>							

事業概要書

所属	都市計画課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源	
会計	一般会計	予算額 (千円)	61,900	0	0	46,400	0	15,500
費目	土木費							
まちづくり の5つの柱	3.快適で住みよいまちづくり					予算書	P176	
事業	単独公園整備事業（今立中央公園の再整備に要する経費）							
目的・趣旨	プール跡地を活用し、市民が年間を通じて憩える場として公園施設を改修する。							
事業概要等	<p>今立中央公園の再整備 今立中央公園内のプールは、竣工から30年以上が経過し、老朽化が著しく利用者も減少していたことから、平成21年度から休止している。今立地区の各小学校や保育園にはプールが設置されていることから、プールを取壊して公園の再整備を行う。</p> <p>事業費 測量設計等委託料 2,200千円のうち 900千円 公園整備工事費 82,600千円のうち46,000千円 解体撤去工事費 15,000千円 合計 61,900千円</p> <p>事業費内訳 トイレ実施設計業務委託料： 900千円 公園整備工事費： 32,000千円 トイレ新築工事費： 14,000千円 プール解体工事費： 15,000千円 合計 61,900千円</p> <p>財源：一般単独債75%</p>							

事業概要書

所属	都市計画課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	2,500	0	0	0	2,500
費目	土木費						
まちづくり の5つの柱	3.快適で住みよいまちづくり					予算書	P176
事業	公園管理事業（公園等イベント支援事業補助金に要する経費）						
目的・趣旨	公園・広場・河川等において、広く市民が訪れ、賑わいに繋がる市民の活動に対して支援を行い、公共公益施設の利用促進やイメージアップを図るとともに、市民と行政の協働による効率的な維持管理につなげる。						
事業概要等	<p>公園等イベント支援事業補助金 補助金額：1施設上限50万円／年間 ただし、他の助成制度を利用している場合は、その額を控除した額 補助率：対象となる経費の1/2 補助要件：施設の将来像に沿った市全体を対象とする賑わいづくりのためのイベント開催</p> <p>事業費 公園等イベント支援事業補助金 2,500千円</p> <p>事業費内訳 2,500千円＝@500千円×5箇所</p> <p>事業期間 平成26～30年度</p>						

事業概要書

所属	都市計画課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	14,000	0	0	0	14,000
費目	土木費						
まちづくり の5つの柱	3.快適で住みよいまちづくり					予算書	P178
事業	市有特殊建築物定期調査事業						
目的・趣旨	建築基準法第12条に基づき、市有特殊建築物の建築物等について調査・検査を行い、特定行政庁への報告義務を履行する。						
事業概要等	<p>建築基準法による建築物及び建築設備、建築物外装タイルの定期調査 特殊建築物定期調査対象件数（越前市全体） 建築物：68件 → 職員により実施 建築設備：68件 → 委託により実施 建築物外装タイル：35件 → 委託により実施(2箇年に分けて実施) ※外装タイル調査は、竣工：改修等から10年経過後の最初の調査年度に全面打診調査が義務化されている。</p> <p>事業費 調査等委託料 14,000千円</p> <p>事業費内訳 特殊建築物定期調査業務委託料 ①建築設備定期調査(68件) 7,570千円 ②建築設備平面トレース費(初年度のみ)(68件) 3,030千円 ③外壁タイル全面打診調査(17件) 3,400千円</p>						

事業概要書

所属	都市計画課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源	
会計	一般会計	予算額 (千円)	5,796	3,478	1,159	0	0	1,159
費目	土木費							
まちづくり の5つの柱	4.安全で安心なまちづくり					予算書	P180	
事業	民間建築物耐震対策緊急促進事業							
目的・趣旨	旧耐震基準（昭和56年以前）に建築された不特定多数の者が利用する大規模な建築物（病院・店舗・旅館等）及び避難弱者が利用する大規模な建築物（学校・老人ホーム等）の耐震診断にかかる費用の一部を補助し、大規模な地震の発生に備え、建築物の安全性を一層向上させる。							
事業概要等	<p>平成25年11月に「建築物の耐震改修の促進に関する法律」が一部改正され、平成27年度末までに、耐震診断及び診断結果公表が義務化され、それに伴い、耐震診断費に関する補助制度が創設された。</p> <p>民間建築物耐震対策緊急促進事業補助金 耐震改修促進法による診断義務付け対象建築物の要件 病院・集会場・店舗等：昭和56年以前建築物かつ3階以上かつ5,000㎡以上 ⇒市内では、1件のみ</p> <p>事業費 民間建築物耐震対策緊急促進事業補助金 5,796千円</p> <p>5,796千円=6,956千円×5/6</p> <p>財源：社会資本整備総合交付金1/2、民間建築物耐震対策緊急促進事業県補助金1/6、市1/6（残り：事業者1/6）</p>							

事業概要書

所属	文化課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源												
会計	一般会計	予算額 (千円)	290,791	0	0	278,000	12,791	0											
費目	教育費																		
まちづくり の5つの柱	2.元気な人づくり					予算書	P204												
事業	文化センター耐震補強等事業																		
目的・趣旨	文化センター（昭和55年9月建設、RC造4階、延床面積6588.57㎡）は、耐震診断結果「Eランク」であることから、平成26年10月から平成27年9月末まで耐震補強及び改修工事を行う。																		
事業概要等	<p>事業費 290,791千円</p> <p>事業内容</p> <table border="0"> <tr> <td>一般職給</td> <td>7,782千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>9千円</td> <td>建築確認手数料</td> </tr> <tr> <td>管理作業委託料</td> <td>5,500千円</td> <td>工事監理委託料</td> </tr> <tr> <td>施設整備工事費</td> <td>277,500千円</td> <td>耐震補強 37,200千円、その他 240,300千円</td> </tr> </table> <p>【H26・27継続事業】943,500千円（H26:283,000千円、H27:660,500千円） ※委託料・工事請負費のみ</p> <p>工事内容</p> <p>耐震補強：補強計画に基づく耐震補強工事(RC耐震壁、鉄骨ブレース、炭素繊維シート等)、大ホール天井耐震化工事</p> <p>改修：大ホール 舞台機構・照明機器・床改修、客席椅子入替・車椅子スペース設置、客席照明器具改修(LED化)、ピアノ置場増築 管理棟ほか 小ホール舞台機構改修、トイレ改修、エレベーター設備・空調機器改修、直流電源装置更新、エントランス広場改修、北側外壁防水改修ほか</p> <p>その他</p> <p>大ホール：平成26年10月～平成27年9月、利用停止、 小ホール等：平成26年12月～平成27年3月、順次、利用停止または制限</p> <p>財源：緊急防災・減災事業債 100%、合併特例債 95%、 その他 文化振興基金繰入</p>							一般職給	7,782千円		手数料	9千円	建築確認手数料	管理作業委託料	5,500千円	工事監理委託料	施設整備工事費	277,500千円	耐震補強 37,200千円、その他 240,300千円
一般職給	7,782千円																		
手数料	9千円	建築確認手数料																	
管理作業委託料	5,500千円	工事監理委託料																	
施設整備工事費	277,500千円	耐震補強 37,200千円、その他 240,300千円																	

事業概要書

所属	スポーツ課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	1,375	0	0	0	1,375
費目	教育費						
まちづくり の5つの柱	2.元気な人づくり					予算書	P212
事業	社会体育振興事業（夢レベルアップチャレンジ事業委託料に要する経費）						
目的・趣旨	平成30年開催の福井国体に向け、重点強化校及び強化推進校（県指定）の競技力向上に資する事業を委託する。						
事業概要等	<p>事業費 1,375千円</p> <p>事業内容 夢レベルアップチャレンジ事業委託料 1,375千円</p> <p>委託先：強化指定校11部活動 内容：遠征、招待試合、講習会など 経費：1,375千円（@125千円×11部活）</p> <p>「市競技力向上プロジェクト」の戦略会議での創設事業</p>						

事業概要書

所属	スポーツ課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	1,250	0	0	0	1,250
費目	教育費						
まちづくり の5つの柱	2.元気な人づくり					予算書	P212
事業	社会体育振興事業（競技力アップサポート事業委託料に要する経費）						
目的・趣旨	平成30年開催の福井国体に向け、ジュニア層の競技力向上に資する事業を委託する。						
事業概要等	<p>事業費 1,250千円</p> <p>事業内容 競技力アップサポート事業委託料 1,250千円</p> <p>委託先：種目協会 内容：招待試合、講習会など 経費：1,250千円（@125千円×10事業）</p> <p>「市競技力向上プロジェクト」の戦略会議での創設事業</p>						

事業概要書

所属	スポーツ課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	1,800	0	0	0	1,800
費目	教育費						
まちづくり の5つの柱	2.元気な人づくり					予算書	P214
事業	国体準備委員会設立運営事業						
目的・趣旨	平成30年の福井国体において市内で開催する競技の準備業務を円滑に推進するため、準備委員会を設立する。						
事業概要等	<p>事業費 1,800千円</p> <p>事業内容 国体準備委員会設立運営負担金 1,800千円</p> <p>構成委員：110人程度</p> <p>※会長(市長)、副会長7人、常任委員25人、監事2人、顧問22人、参与15人、専門委員40人</p> <p>内 容：会議費 349千円 (設立総会の開催ほか) 調査費 967千円 (視察ほか) 広報啓発費 180千円 事務局費 304千円 (事務局：スポーツ課)</p> <p>今後のスケジュール 平成27年度 実行委員会設立 平成28年度 会場完成 平成29年度 リハーサル大会開催 平成30年度 福井国体開催</p>						

事業概要書

所属	スポーツ課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源	
会計	一般会計	予算額 (千円)	61,650	0	0	27,000	30,000	4,650
費目	教育費							
まちづくり の5つの柱	2.元気な人づくり					予算書	P214	
事業	スポーツ施設管理運営事業（武生東運動公園陸上競技場 芝生改修工事に要する経費）							
目的・趣旨	武生東運動公園陸上競技場フィールド内の芝が損傷し、使用制限を行いながら使用している状況であるため、スポーツ競技に強い芝に改修する。							
事業概要等	<p>事業費 61,650千円</p> <p>事業内容 一般職給 1,650千円 施設改修工事費 65,038千円のうち60,000千円</p> <p>整備計画 平成26年9月 芝生（天然芝）改修工事 平成27年4月 供用開始</p> <p>財源： 合併特例債 95% その他 スポーツ振興くじ助成金(補助率3/4、上限30,000千円)</p>							

事業概要書

所属	スポーツ課	事業費		国費	県費	市債	その他	一般財源																														
		予算額 (千円)																																				
会計	一般会計	107,447	40,920	0	56,200	0	10,327																															
費目	教育費																																					
まちづくり の5つの柱	2.元気な人づくり						予算書	P214																														
事業	サッカー場整備事業																																					
目的・趣旨	生涯スポーツの推進及びサッカー競技の振興・技術向上を図るため、瓜生水と緑公園北側に隣接してサッカー場を整備する。																																					
事業概要等	<p>事業費 107,447千円</p> <p>事業内容</p> <table border="0"> <tr> <td>一般職給</td> <td>2,854千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>393千円</td> <td>開発許可・建築確認手数料</td> </tr> <tr> <td>測量設計等委託料</td> <td>1,500千円</td> <td>休憩所の実施設計</td> </tr> <tr> <td>施設整備工事費</td> <td>92,800千円</td> <td>敷地造成、暗渠整備工事</td> </tr> <tr> <td>試掘工事費</td> <td>400千円</td> <td>埋蔵文化財の調査</td> </tr> <tr> <td>土地取得費</td> <td>9,500千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>整備計画 381,138千円</p> <table border="0"> <tr> <td>平成25年度</td> <td>10,500千円</td> <td>3月補正において測量設計等委託料(造成実施設計)計上</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>107,447千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>263,191千円</td> <td>人工芝公式コート1面、ナイター照明設備、休憩所ほか</td> </tr> <tr> <td>平成28年4月</td> <td>供用開始</td> <td></td> </tr> </table> <p>財源：社会資本整備総合交付金 2/5、合併特例債 95% その他 平成27年度スポーツ振興くじ助成金申請予定</p>								一般職給	2,854千円		手数料	393千円	開発許可・建築確認手数料	測量設計等委託料	1,500千円	休憩所の実施設計	施設整備工事費	92,800千円	敷地造成、暗渠整備工事	試掘工事費	400千円	埋蔵文化財の調査	土地取得費	9,500千円		平成25年度	10,500千円	3月補正において測量設計等委託料(造成実施設計)計上	平成26年度	107,447千円		平成27年度	263,191千円	人工芝公式コート1面、ナイター照明設備、休憩所ほか	平成28年4月	供用開始	
一般職給	2,854千円																																					
手数料	393千円	開発許可・建築確認手数料																																				
測量設計等委託料	1,500千円	休憩所の実施設計																																				
施設整備工事費	92,800千円	敷地造成、暗渠整備工事																																				
試掘工事費	400千円	埋蔵文化財の調査																																				
土地取得費	9,500千円																																					
平成25年度	10,500千円	3月補正において測量設計等委託料(造成実施設計)計上																																				
平成26年度	107,447千円																																					
平成27年度	263,191千円	人工芝公式コート1面、ナイター照明設備、休憩所ほか																																				
平成28年4月	供用開始																																					

事業概要書

所属	市民自治推進課	事業費	国費	県費	市債	その他	一般財源
会計	一般会計	予算額 (千円)	0	0	0	0	0
費目	総務費						
まちづくり の5つの柱	5.市民が主役のまちづくり					予算書	P221
事業	町内防犯灯LED化推進事業（債務負担行為 240,000千円）						
目的・趣旨	町内が所有する防犯灯のLED化を鯖江市と合同で実施することで、省エネ・省資源化による環境負荷の低減や地球温暖化防止に貢献するとともに、また市及び町内会が負担する電気料金の削減や維持管理費の削減を図る。						
事業概要等	<p>債務負担行為額 240,000千円（平成26年度～平成36年度） 蛍光灯：8,800灯×2,000円/灯=17,600千円① 水銀灯：1,200灯×5,600円/灯= 6,720千円② (①+②) ×10年（平成27年度～平成36年度）≒240,000千円</p> <p>※事業参加町内から負担金を徴収 【防犯灯及び町内負担金の内訳】 蛍光灯：8,800灯×800円/灯=7,040千円① 水銀灯：1,200灯×2,500円/灯=3,000千円② (①+②) ×10年（平成27年度～平成36年度）=100,400千円</p> <p>リース開始までの予定 平成26年4月 業者決定 平成26年4月～ 防犯灯調査 調査終了後～ 平成27年3月 順次取替工事 平成27年4月～ リース開始</p>						